

(ふりがな) 団体名	とくていひえいりかつどうほうじんみきちょうほくぶちくのせいかつかんきょうをよくするかい 特定非営利活動法人三木町北部地区の生活環境を良くする会		
代表者職・氏名	会長理事 泉 浩 二		
主たる事務所の 所在地	〒761-0705 香川県木田郡三木町大字井上4033-1 立石構造改善センター内		
連絡先等	電話	087-898-2090(会長理事宅)	FAX 087-898-2090
	e-mail	mhnosyk@gmail.com	
	ホームページ	www.ne.jp/asahi/smbstr/vctomb/npo3pia.htm (改造中)	
設立年月	令和4年3月(NPO法人へ改組発足は令和4年6月)		正会員数865人
活動目的 (定款に記載 された目的)	(1)まちづくりの推進を図る活動 (2)観光の振興を図る活動 (3)農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動 (4)環境の保全を図る活動 (5)消費者の保護を図る活動		
主たる活動分野	地域環境の保全事業、地域の文化・観光資源開発事業、地域活性化事業		
活 動 状 況	主な活動	鶏糞悪臭発生防止と砕石粉塵発抑止を事業者に要請、棚田景観保全活動事業・農地多面的機能発揮促進事業に着手、産地直場所・学童保育計画を立案設計、文化観光資源活用策及びピオトープ構想の具体化	
	活動地域	三木町北部地域(大字井上、下高岡北部、平木北部、池戸北部)	
	活動頻度	法人の役員会(理事会・幹事会)を概ね月1回開催、事業活動は役員・関係会員が随時実施に当たる、事業実施計画はNPO法人に諮りながら法人内に別組織を設けるなどして対応しているので、活動頻度は相当高くなっている。	
	過去の 事業実績	悪臭・粉塵対策は行政機関の協力の下に成果を上げている。井上北部地区において5か年計画で取り組んでいる「棚田景観保全事業」では、名所づくり(コスモス・桜による景勝地化、登山道・観望施設の整備)が着実に実施されている。多面的機能発揮促進事業(5~9年度継続事業)も進められ、農地の保全や維持改良が図られている。	
今後の活動方針	令和6年度以降においては、二級河川管理道の修景と古墳群巡りによる散策ロード化(井上南部)と、歴史と文化の回廊づくり(下高岡北部・平木北部)を行う。池戸北部地区の活性化事業や新機軸のピオトープ事業は8年度以降の事業化を予定している。		
県民へのPR	事業実施状況は地元紙により随時報道されている。多数の会員を擁しているため、「三木北部まちづくり新聞」を年2回発行して会員・関係者への周知に努めている。景勝地づくり・名所づくりの成果は、ホームページやInstagramを活用してPR活動を行っている。		

活動状況報告書

(令和6年4月作成)

団体名 特定非営利活動法人三木町北部地区の生活環境を良くする会

登録要件	登録要件に関する団体の活動状況等
広く県民を対象とする NPO 活動を行っていること	景勝地づくり・名所づくりの成果は、種々の手法でPR活動を行っているので、飛躍的に来訪者(高松市・さぬき市・東かがわ市などから多く来訪)が増加している。法人のホームページも開設されているので、今後とも県民への PR 活動に積極的に取り組むことにしている。
より公益性の高い NPO 活動を行っていること	少子高齢化が進行し、エリア内に売店が皆無である「寂れた地域」において、地域環境の保全事業や観光資源開発・地域活性化事業に取り組んでいるが、今後とも県・町の協力・支援を得て、公益性の高い事業の具体化を図る予定である。三木町当局や三木町観光協会とも連携して、ハード・ソフト両面の NPO 活動を実施しており、今後においてもこの方針を貫く考えである。
活発な NPO 活動を継続的に行い、当該活動に発展性及び模範性があること	地域ごとの特性を踏まえた活動を行っているが、令和5年度の実績に加え、令和6～7年度の活動計画は既に決定されており、8年度以降もほぼ具体化している状況にある。買い物代行サービス事業やピオトップ事業などの新規事業に取り組む予定であり、地域全体に係わる事業実施も十分検討し、会員はもとより三木町民や隣接市民の意向も十分反映した活動を積極的に展開する所存である。